

民児協 なわて

第 127 号

発行 四條畷市民生委員
児童委員協議会

会長 山 崎 讓

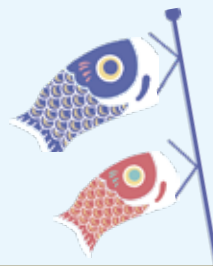
編集 広 報 部 会

もし困ったら、民生委員・児童委員に ご相談ください



～被害に遭わないための3箇条～

- ATM で還付金は戻らない！
- 暗証番号は教えない！
- キャッシュカードは渡さない！



四條畷市民児協も ICT化 実践開始

- 欲しい情報に今までよりも早く簡単に
- 知りたい情報だけを選んで受け取れる
- 地域の皆様とも情報を共有し、見守り活動にも役立てたいと思います



第 127 号の内容

表 紙	民児協も ICT化
2 ページ	専門部会事業計画
3 ページ	地域活動
4 ページ	新人紹介・部会活動



民生委員って何してる？



過去の広報誌を見る



民生委員に興味ある！

令和6年度 専門部会事業計画

児童福祉部会

部会長 阿部 ゆき江

「支えられ支え合える寄り添いを」テーマに、私達の温かな手で子ども達に寄り添い、心を温めて愛らしい笑顔になるような活動に力を入れていきたいです。

- ・5月 部会研修「こども本の森中の島」
- ・11月 保護司との交流

生活福祉部会

部会長 井上 知代子

手話の研修会や元旦に起きた能登の震災をふまえて防災センターへも出かける予定にしております。一つでも多くの知識を得て今後に生かしていければと思っています。

- ・6月 部会研修「全国手話研修センター」
- ・1月 防災センター研修

災害時活動部会

部会長 治郎丸 昭夫

新年早々能登半島にて震災が発生し、他の地域でも、いつ何が起きても不思議ではありません。その時何が出来るか考えておく事が必要と思われる。講習および体験によって知見を広め、行動に生かせるようにしたいものです。

- ・5月 防災講演と共催
- ・11月 部会研修

広報部会

部会長 林 範彦

出前講座では、レイアウト・見出しのつけ方など研修を受け、他市との交流では、今後の誌面作りに生かすための貴重な情報を得ます。これらの研修を通じて、年3回、部員10名全員で、『読まれる！ 広報誌』の制作に取り組みます。

- ・7月 出前講座「広報誌はどうやってつくるの？」
- ・11月 寝屋川市民児協との交流研修会
- ・民児協なわて3回発行

主任児童委員部会

部会長 旭 恵美里

毎月1回主任児童委員定例会開催し、子育て支援センターと市内の見守り家庭の情報交換。こんにちは、赤ちゃん訪問等をはじめ子育て関連機関の研修及び講演会に参加また子育てに関する事業協力を実施します。

- ・河北ブロック主任児童委員連絡会に出席
- ・子育て総合支援センターの活動に支援・協力
- ・子育て関係機関連絡会に参加
- ・主任児童委員PR活動・子育てサロン支援

小学校区情報交換会



全校で民生委員と校長先生との交流会が行われています。子どもたちの学校での様子を聞き、登下校時の見守り声かけ、エブロン先生(新一年生の補助)、世代間交流等の協力、マチコミでの「下校表」「保健だより」の共有、コロナ禍後、久々に卒業式に参加でき、子どもたちの将来の夢を聞き成長した姿に感動しました。地域では特殊詐欺事件が発生、高齢者に注意喚起を行なうなど日頃の活動を行なう中で気になることを話し合い、情報を共有しました。

より」の共有、コロナ禍後、久々に卒業式に参加でき、子どもたちの将来の夢を聞き成長した姿に感動しました。地域では特殊詐欺事件が発生、高齢者に注意喚起を行なうなど日頃の活動を行なう中で気になることを話し合い、情報を共有しました。

講演「心の架け橋づくり」のためのコトバのかけ方・使い方



2月21日(水) 浦入智子氏(親業訓練シニアインストラクター)による講演に参加しました。

今回は親としての役割(親業)をはたすための子どもとのコミュニケーションの取り方を学びました。子どもとの「心の架け橋」は2Wayであり、お互いの気持ち、欲求、価値観を大切に理解しあい、尊重しあえるコミュニケーション作り、講演では2人ペアになり日頃の言い方を比べて違いを実感しました。

実践するには訓練が必要ですが、とてもためになる講演でした。

若松 高



毎月1回開催の子育てサロン「にこにこ塚米」、2月は27日(火)に塚米地区公民館で催しました。朝から冷たい風が吹いていましたが9組の親子が参加。この日は新しい参加者が増えたので全員の自己紹介から始めました。

屋内遊戯器具やお雛様飾り作成、それにおやつなどを用意しましたが、それぞれの思いで自由に過ごしていただいています。子ども同士の遊びや隣に座ったご縁をきっかけにして情報交換の輪が自然と広がります。今年度は1歳児前後の親子の参加が多く、同年代のお子さんに関する話はやはり弾むようです。

サロン終了後はスタッフで会員の増強についての意見交換や来年度の計画作りを行いました。

北井隆嗣



塚米地区



畑中地区

1月26日(金)「食生活を見直そう」というテーマで保健センターの方に来ていただき食についてのお話を聞きました。12組の親子が参加し賑やかな雰囲気の中、食生活についての疑問に感じている事や不安な事を教えていただき、とても貴重な時間を過ごせました。また、お母さんどうしで子育ての情報交換をしたり、子どもたちもおもちゃで楽しく遊ぶ姿も見られ楽しい1日になりました。

今後とも地域と親子の繋がりの場となる様な活動をして参ります。

梨岡 亜里沙

地域活動



清滝地区

2月2日(金)清滝自治会館にて清滝ウルトラキッズの会を行い、10組の参加がありました。今月は身体測定と節分です。まず、保健センターの方に身長、体重、相談事などの対応で、一人ひとり丁寧に話を聞いていただきました。その後、室内の色々な所に貼った鬼の面に向けて、袋入りの豆やボールを当てて、鬼退治をしました。怖くて泣いてしまう子もいました。寒い日でしたが、暖かい部屋で楽しい時間が過ごせたと思います。

吉田 知子

子育て中の保護者より、誰もが自由に集える場所を提供してほしいとの要望があり、自治会、自治会館の解錠する方など協力を得ながら運営を始めました。

毎週曜日を設定し、自由に集い、子ども図書館として設置している絵本の読み聞かせ、小さくなった衣服、オモチャ交換など、情報交換しながら楽しんでいきます。

保護者自ら主体的に運営し拠点として継続できるよう、サポートしながら応援したいと思います。

小林 由美子

中野本町・西中野地区



広報活動スキルアップ研修

1月12日(金)大阪府社会福祉会館で広報活動スキルアップ研修会に参加しました。講師は心を写すフォトグラファーのSUBAL「木村星集(キムラスバル)」氏でした。

33市町村から71名の参加で、各テーブルに別れての研修でした。目的は地域住民にとって民生委員・児童委員がより身近な存在となるよう役割や活動を効果的にPRして行く事、活動内容の見える化をはかり担い手を確保する事です。広報PR活動の強化、基本的な考え方、文章の書き方レイアウトが活きる写真術、伝える為の言葉選び等、誰に向けて広報するのか意識をもって知ってもらう事が大切です。今後の広報誌「民児協なわて」の参考にできたらと思います。

金子仁恵

福祉と共生のまちづくり研修

2月7日(水)



大阪国際交流センターで高崎健康福祉大学教授、金井敏氏による「災害に備える民生委員・

児童委員活動のポイント」について受講してきました。毎年のように大きな災害が発生し、私たちには南海トラフの不安があります。自身の安全確保をしたうえで、どのように備えるか、災害への向き合い方や平常時の取り組み、基本的な考え方、留意すべきポイントについて学んできました。今後日頃から何かあった時の行動を考えておきたいと思えます。

普照初枝



中地区 赤ちゃん訪問



この度、待望の第二子となる女の子が誕生しました。よく泣き、よく笑うとてもかわいい赤ちゃんです。

2歳のお兄ちゃんと一緒に支援センターや地域の子育てサロンに参加させていただき、親子共に楽しい時間を過ごしています。地域の方々にもかわいがっていただき、支えられながら、安心して子育てすることが出来ています。これからも、この街で、お兄ちゃんと共に元気に健やかに成長してほしいです。

竹本友紀子

新任委員の紹介

欠員があった岡山地区の民生委員・児童委員が決まりました。



崎野 和子
岡山地区

令和6年度の人事異動
福祉政策課の担当が変わりました。
(前) 矢野 修平
(新) 三野 一成
矢野さん、社協事務局3年、福祉政策課で4年ありがとうございました。
三野さん、よろしくお祈りします。

なあ!! 知ってはる?

固定電話対策が、

特殊詐欺被害防止の第一歩!

特殊詐欺被害の多くは、自宅の固定電話への着信がきっかけとなっているため、固定電話対策をする事で、被害の多くを防げます。

- ※ 常に留守番電話に設定にする
- ※ 防犯機能の付いた電話機を使う



NTT西日本の電話をお使いの方は、次の対策があります
○ ナンバー・ディスプレイおよびナンバーリクエストの高齢者無償化
○ 特殊詐欺対策サービス無償化
○ 電話番号の変更に関する工事費の無償化
NTT西日本 特殊詐欺ダイヤル 0120-931-965
(適用条件があるので、必ず確認してください)

